

改善計画書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度

29年度

市町村名	蕨市				
提案事業名	ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト推進事業				
事業期間	27年度		～	27年度	
成果指標	(成果を検証する指標) 中心市街地における休日の歩行者・自転車の通行量				
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	C
	従前値 (24年11月時点)	41,980人	目標値 (28年11月時点)	42,897人	実績値 (28年11月時点) 40,969人
	(施設建設等の場合の実績)				
年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	

【改善計画(報告)】

①成果指標の再設定

事業・方策名	ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト推進事業				
成果指標の再設定	(成果を検証する指標) JR蕨駅東口で開催される「あさがお&ほおずき市」と西口で開催される「わらてつまつり」の合計来客数				
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	
	現状値 (28年4月時点)	33,500人	目標値 (29年4月時点)	38,500人	実績値 (29年4月時点)
	(施設建設等の場合の実績)				
年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	

②再設定指標を達成するための事業・方策内容

事業・方策内容	
①	蕨らしさ（歴史、ストーリー性など）を有したものを審査し、品質も含め一定基準を満たしたものを蕨ブランドとして認定する「蕨ブランド認定」制度を平成28年度から実施する。認定品を推奨することにより、蕨ブランドの普及と品質の向上を促進し、地域産業の振興を図っていくとともに、蕨ブランドの発信を通じて市のPRへつなげ、まちのにぎわいを創出する。
②	引き続き、地域資源を活かしたにぎわいづくりや、蕨ゆかりの人材を活かしたまちづくりの推進、芸術・文化活動の活性化を図る「ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト」を着実に推進し、まちのにぎわいを創出する。
③	平成27年度に制定した協働のシンボルマーク及びキャッチフレーズを活用するとともに、市民と行政が一緒になって学ぶ合同の研修を行う等、協働に対する理解を促進し、市民と行政との協働によるにぎわいあるまちづくりを推進する。

③事業・方策の実施効果

実施効果の概要	
①	
②	

③

④特記事項

●再設定指標について

【未達成となった指標を用いなかった理由】

・中心市街地における休日の歩行者数・自転車の通行量

天候など不確定要素に大きく左右されるため。また、大規模小売店の閉店の影響により、従前値以上の通行量を見込むことが困難なため。

【今回使用する指標について】

・市の玄関口であるJR蕨駅東口・西口の近くで開催される2つの祭りの来客数を比較することで、まちのにぎわいに対する成果を確認する。

(記入上の注意)

【成果指標の達成状況】

・既を実施した成果検証報告書(別紙3)の内容を転記すること。

【改善計画(報告)】

・改善計画書として提出する際には、①成果指標の再設定(実績値、達成度等を除く)、②再設定指標を達成するための事業・方策等を記入すること。

・改善報告書として提出する際には、①成果指標の再設定(実績値、達成度等を記入)、③事業・方策等の事業効果、④特記事項を記入すること